令和6年鋸南町教育委員会第10回定例会議事録

- 1. 日 時 令和6年9月19日(木)午後2時00分~午後3時00分
- 2. 場 所 鋸南町立中央公民館 2階会議室
- 3. 出席委員 教育長 富永 安男 教育長職務代理者 山野 正人 委員 篠原 恭惠 委員 伊藤 尚徳
- 4. 出席職員 教育課長 安田 隆博 主任指導主事 助川 孝浩 教育総務室長 福原 規生 生涯学習室長 山口 東子
- 5. 開 会 富永教育長が開会を宣言
- 6. 議事録署名人の指名 富永教育長が伊藤委員を指名
- 7. 議事録の承認 令和6年8月22日開催の第9回定例会議事録について承認
- 8. 教育長の報告

次に教育長の報告を2点お話いたします。

1点目ですが、私は、教育は信頼だと思っております。何かと言いますと、児童生徒、保護者、地域社会と信頼関係がなければ、学校関係の行事にしても、行政にしても うまくいかないと思います。

このところ心配なのは、館山市は9年度から県PTA連絡協議会から脱会するそうですが、PTAの存在が改めて問われていることだろうと思います。学校行事、奉仕作業、PTAバレーとかいろいろありますが、学校はこのような行事がある時は、PTAの力を借りて学校の営みを固めていく機会にしていけばいいと思っております。

私は学校の管理職に期待していることで一番大事にしているのは、地域、保護者との連携、あるいは協働する力を持ってください。ということです。今ある団体を更に一歩前進するような、そういう付き合いができると良いと考えております。

2点目ですが、昨日安房拓心高等学校の校長さんがお見えになりました。令和7年度の公立学校、千葉県の公立学校の定員により、拓心はついに4クラスから3クラスなるそうです。拓心は1年生のときに総合学科で、2年から5系列に分かれます。畜産、園芸、土木、調理、文理、それを4クラスでしたが、これが3クラスになるということで、それぞれ専門分野で指導していかなければなりませんので、非常に困った問題だと

いうことです。そうは言っても1年でも2年でも長く、5系列を維持すべく努力しかないと言っていました。

拓心の場合には令和に入って6年連続で定員割れを起こしており、これからは安房の公立3校についても安閑としていられない状況だと思います。例えば今年は中学3年生が843人いるそうです。そのうち安房西高等学校や安房管外へ行く状況です。また、今の1年生2年生は700人台ということです。これが更に減少すれば、安房の公立4校は、はなから定員割れするというような状況になっているということです。そんな中で、この安房地域では農業漁業を学ぶ実業高校も大事ですので、目指す生徒を押し上げてやりたいなと思います。

以上で教育長の報告を終わります。

9. 協 議

① 協議第1号 鋸南町保育所運営規定の一部改正について 福原教育総務室長から鋸南町保育所運営規定の一部改正についての説明がなされた。 質疑なく、協議第1号は全会一致で承認された。

10. 報告事項

- (1)行事の後援の承認について
 - ・福原教育総務室長から、行事の後援承認は前回の定例会以降1件だった旨、報告 がなされた。
- (2) 各担当からの報告について
 - ①助川主任指導主事から、各学校の様子、第2回の町教育研究会の全体会について の報告・説明がなされた。
 - ・篠原委員から「教育研究会の中でふるさと学習、外国語教育についての取り組み、英 語検定の受験状況は。」との質疑に対し、

助川主任指導主事から「決められた時間内での話し合いでしたので、ふるさと学習については触れていませんでしたが、教育の日に向けて2学期に取り組んで参ります。外国語教育については、今まで中心となっていた先生が異動してしまい、今はお互いの授業を見てみたいという事から始めています。また、ALTも代わり新たな発想も出ております。英語検定は、中学校の例ですと1学期は部活動の関係であまり受ける人がいませんが、3級を取ると私立への進学が有利になる事もありますので、これから受験する子が増えてくると思われます。小学校については、また確認します。」との答弁がなされた。

- ②山口生涯学習室長から、町民運動まつり、文化祭、資料館特別展、町民会議巣箱 作り教室、二十歳を祝う会の開催について、報告・説明がなされた。
 - ・篠原委員から「資料館の特別展の濱田清さんは、どういう関係の方か。」 との質疑に対し、

福原教育総務室長から「北山泰斗さんや高橋さんの作品の寄付をいただいた時の橋渡 し役の方です。また、昨年開催しました小島さんの展覧会もこの方の紹介です。本人 も絵描きで、美術会の中心的な方だと聞いています。」との答弁がなされた。

・篠原委員から「文化祭で学校関係の出展等はあるか。」 との質疑に対し、

山口生涯学習室長から「展示の部は、幼、小、中供に出品します。芸能の部は、鋸南中学校としおさい学校の2校となります。」との答弁がなされた。

- ③福原教育総務室長から教育委員会表彰について、報告・説明がなされた。
- ④安田教育課長から、偉人マンガの完成について報告・説明がなされた。
 - ・篠原委員から「二十歳を祝う会で配布したらどうか。」 との提案に対し、

安田教育課長から「検討します。また、この本は、ネットでも見られるようになっています。」との答弁がなされた。

11. その他

- ①福原教育総務室長から、今後の行事日程について、別紙説明資料により報告・説明がな された。
- ②富永教育長から、12月定例会日程について協議があり、19日木曜日中央公民館で開催することに決定した。
- 12. 閉 会 富永教育長が閉会を宣言

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証する。

令和6年10月17日

鋸南町教育委員会 教 育 長 富 永 安 男

教育委員 伊藤尚徳

議事録作成事務局福原規生